

e 研修【S-LMS+】 【eラーニング】

【Simple e-Learning Management System Plus】

操作説明書【管理者機能】

(研修コース設計編)



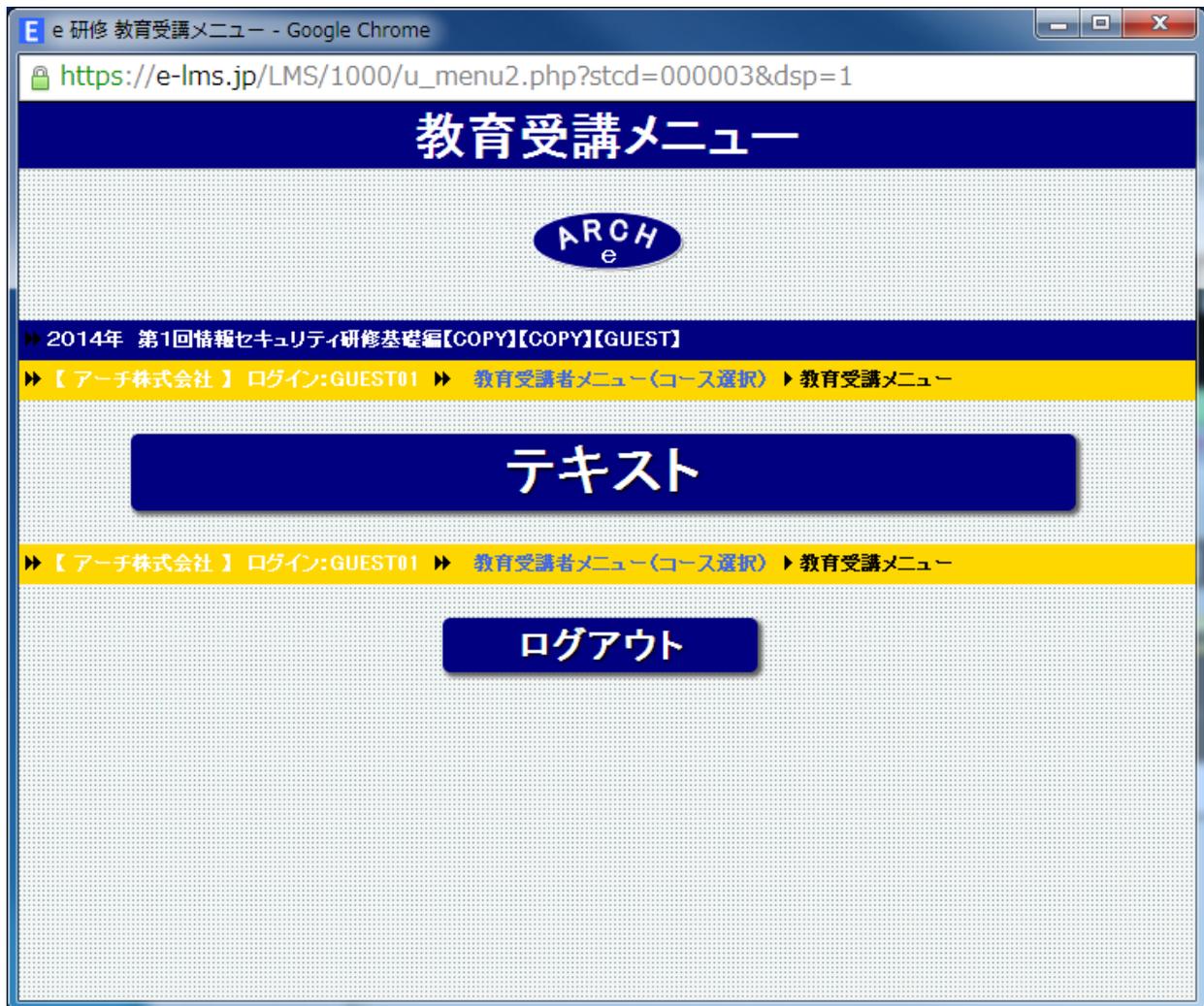
2019年7月 Ver.4.0
アーチ株式会社

機能	e 研修管理機能 研修コース設計
説明	<p>■ e研修学習管理システムで研修コースを設計と管理します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修コース名、教育担当者、使用機能の選択、研修受講期間、教育受講デバイス、テストの問題数、回答形式、問題出題パターンへの指定。 ・選択した機能の教材準備状況を管理します。



- 1 教育テキストは研修用テキストです。画像（GIF,JPG,PNG形式）、HTML、PDF、Flash形式の教材を利用できます。
- 2 テスト出題形式は○×式、択一式、複数選択式を使用することができます。
- 3 研修コースで指定したテーマで教育受講者よりレポートを提出。
- 4 回答者を特定しないアンケートを実施することができます。
- 5 研修コースに関して教育受講者と管理者間で質問と回答をやり取りできます。普遍性のあるQ & Aは教育受講者に一覧として公開できます。

e 研修では 定義した研修コース（コース名、教育期間等）に5つの機能（教育テキスト、テスト問題、レポート、アンケート、Q & A）を組み合わせることで研修コースを完成させます。

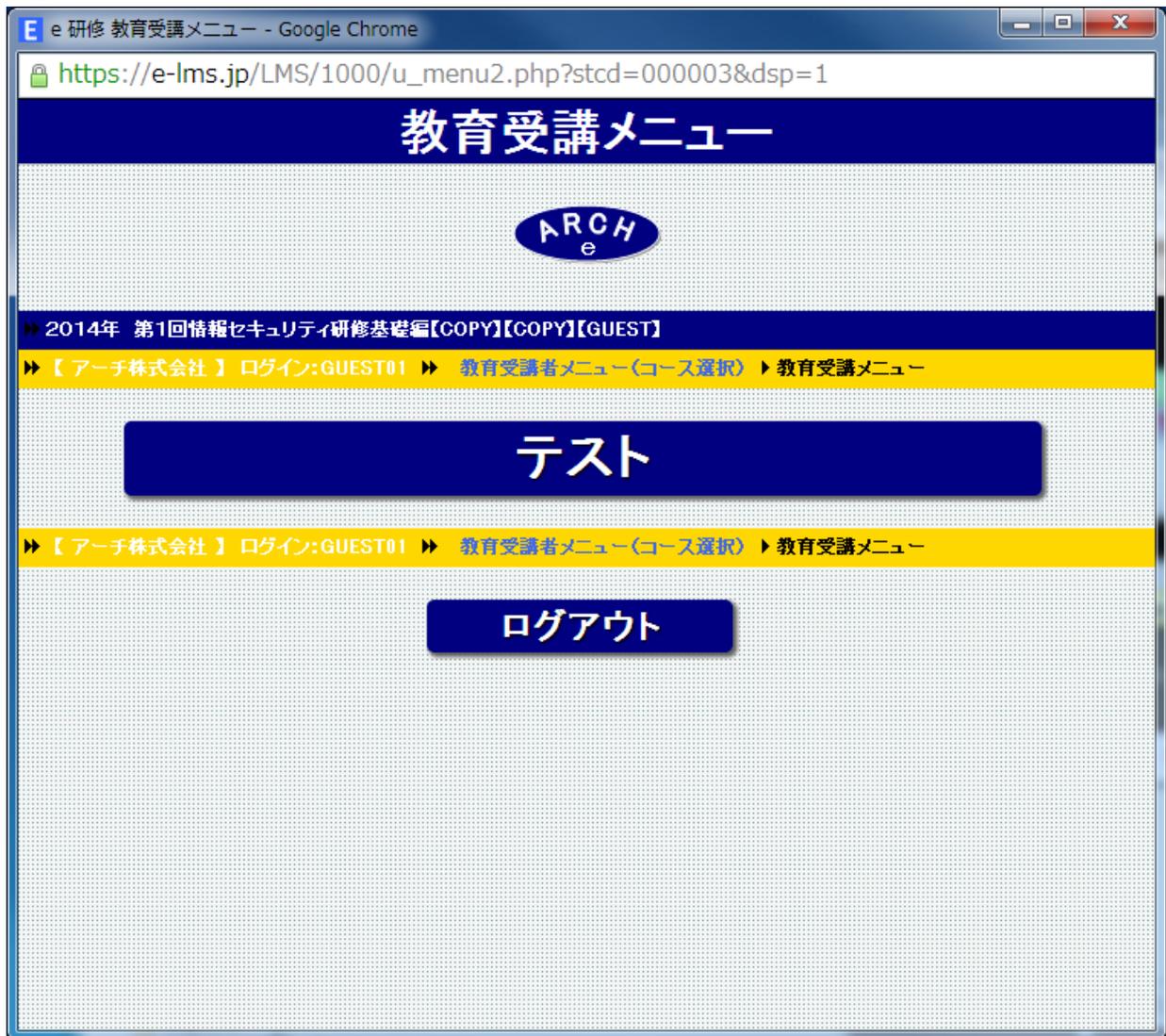


研修コースで「教育テキスト」機能のみを選択した例

1. 教育テキストを受講
2. 研修終了

【想定される利用状況】

教育テキストのみ配布したい場合など。

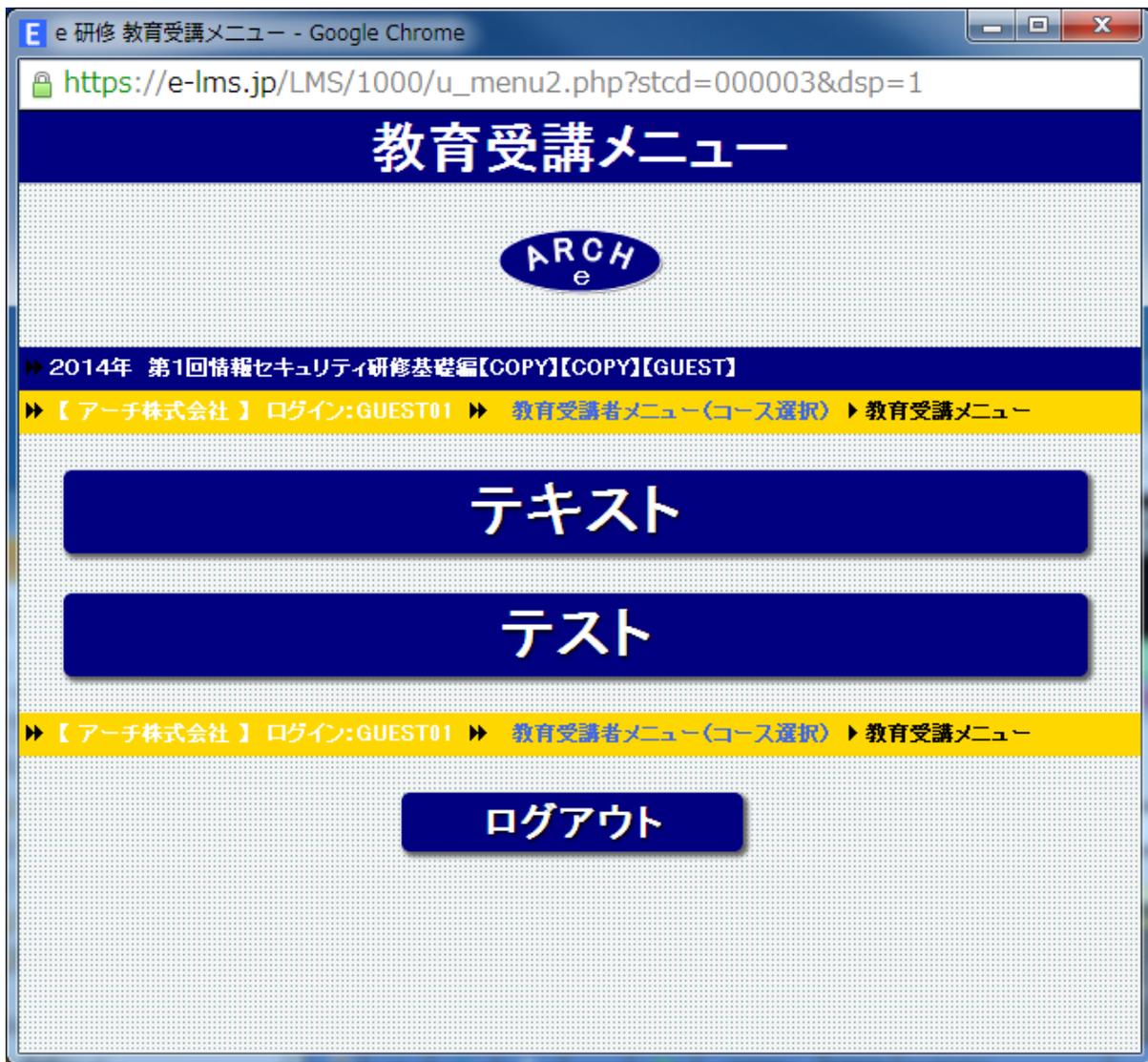


研修コースで「テスト」機能を選択した例

1. テストを受ける
2. 研修終了

【想定される利用状況】

教育テキストは紙で配布してテストだけe 研修で実施する場合など。

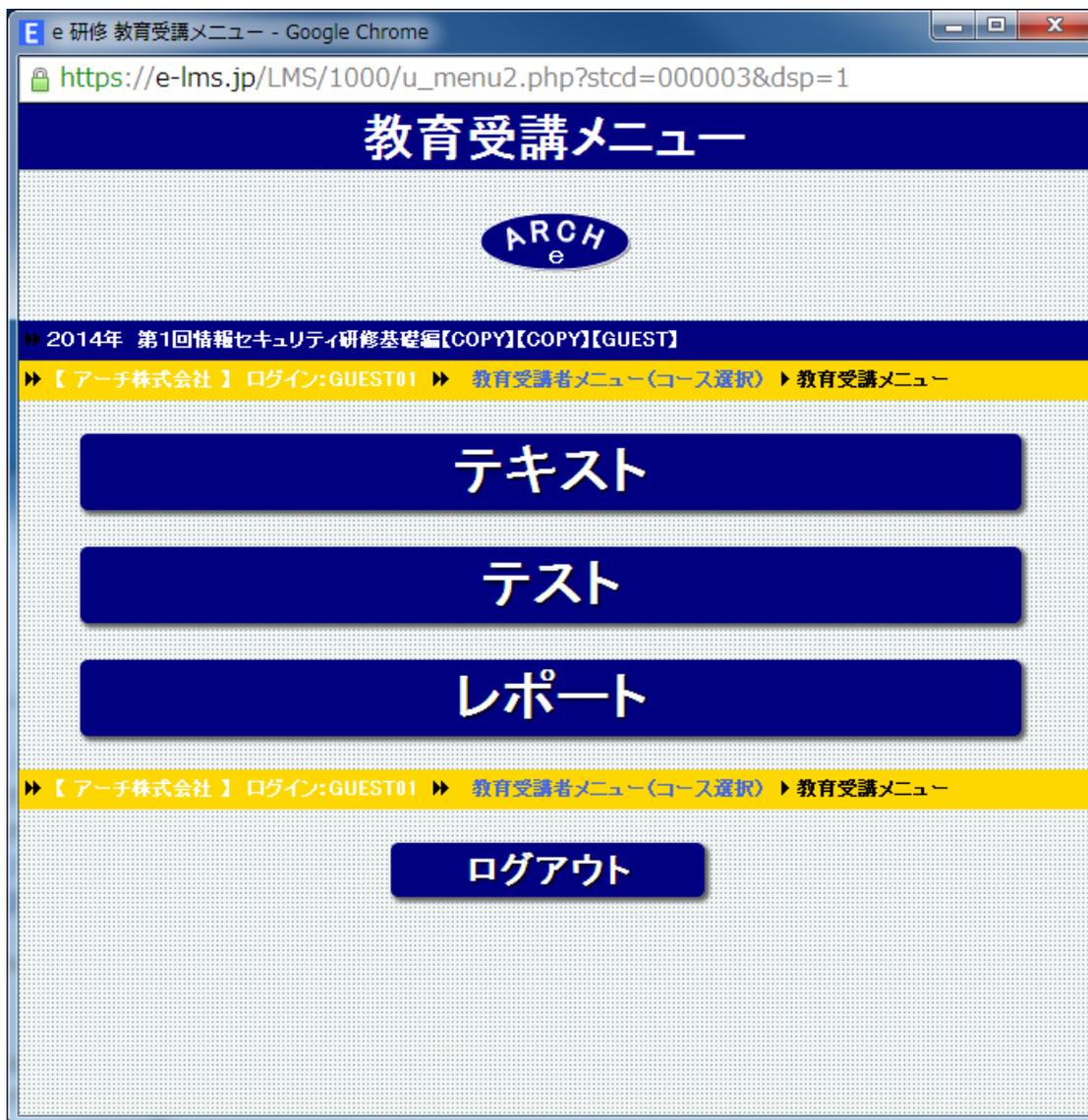


研修コースで「教育テキスト」と「テスト」機能を選択した例

1. 教育テキストを受講
2. 教育効果測定用にテストを受ける
3. 研修終了

【想定される利用状況】

教育テキスト受講後学習効果確認テストを受ける。
もっとも一般的なe 研修の利用方法となります。



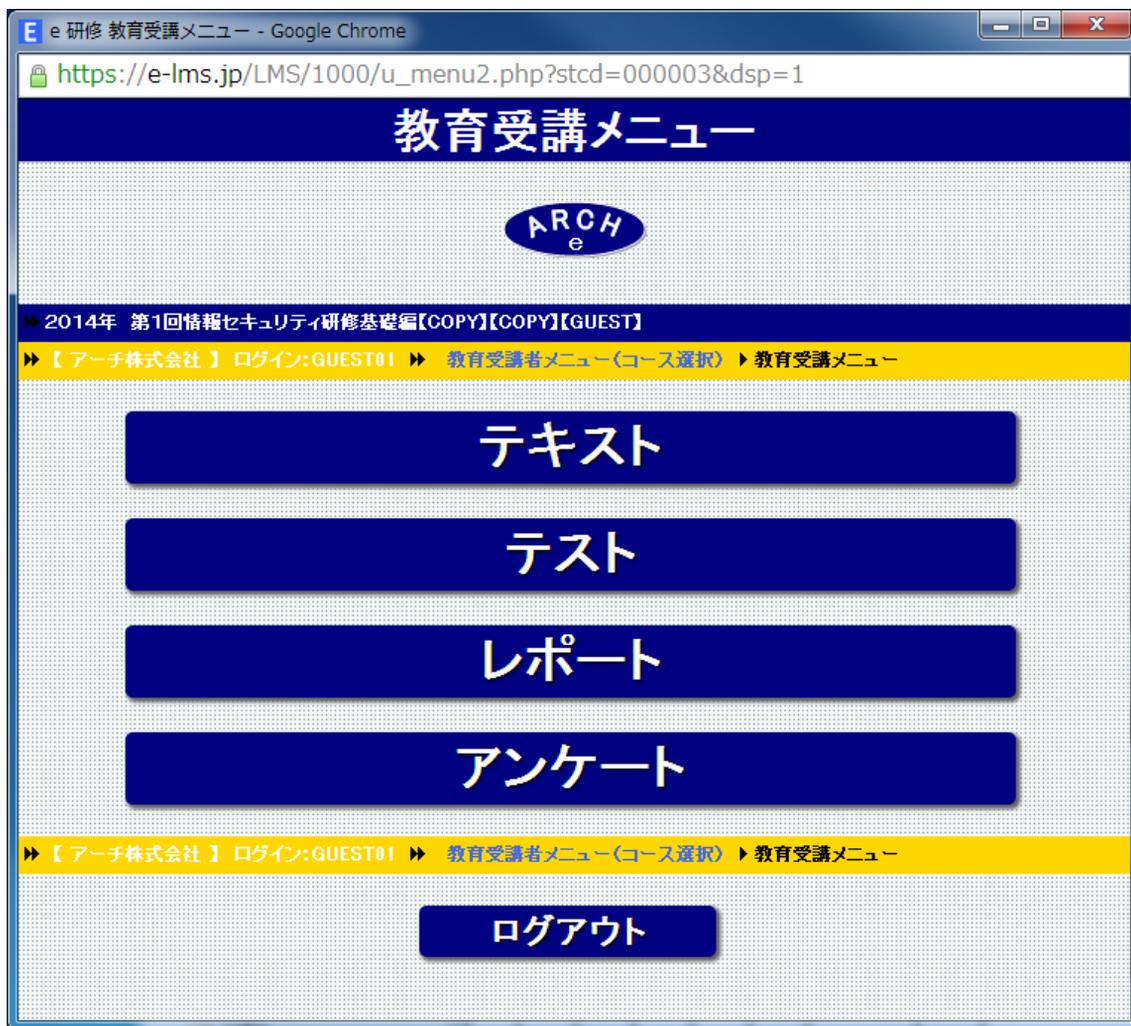
研修コースで「教育テキスト」と「テスト」、「レポート」機能を選択した例

1. 教育テキストを受講
2. 教育効果測定用にテストを受ける
3. レポートを提出する
4. 研修終了

【想定される利用状況】

教育テキスト受講後学習効果確認テストを受ける。

- ①研修の感想を400字程度のレポートで提出。
- ②テスト実施回数に制限をかけ不合格ならレポートを提出。



研修コースで「教育テキスト」、「テスト機能」、「レポート」、「アンケート」を選択した例

1. 教育テキストを受講
2. 教育効果測定用にテストを受ける
3. レポートを提出する
4. アンケートを実施する
5. 研修終了

【想定される利用状況】

教育テキスト受講後学習効果確認テストを受ける。テーマに沿ったレポートを提出。研修内容に関するアンケートを提出。

教育受講メニュー

ARCH

2014年 第1回情報セキュリティ研修基礎編【COPY】【COPY】【GUEST】

【アーチ株式会社】 ログイン:GUEST01 ▶ 教育受講者メニュー(コース選択) ▶ 教育受講メニュー

テキスト

テスト

レポート

アンケート

Q&A

回答 A

質問 Q

研修内容に関して質問がある場合は「質問 Q」欄に質問を入力して「送信」ボタンを押してください。

送信 最新

【アーチ株式会社】 ログイン:GUEST01 ▶ 教育受講者メニュー(コース選択) ▶ 教育受講メニュー

ログアウト

研修コースで全機能を選択した例

Q & Aで教育受講者が教育管理者に研修に関する質問を投げ、教育管理者が教育受講者個別に回答することができます。

汎用性のあるQ & Aは教育受講者全員に公開されます。

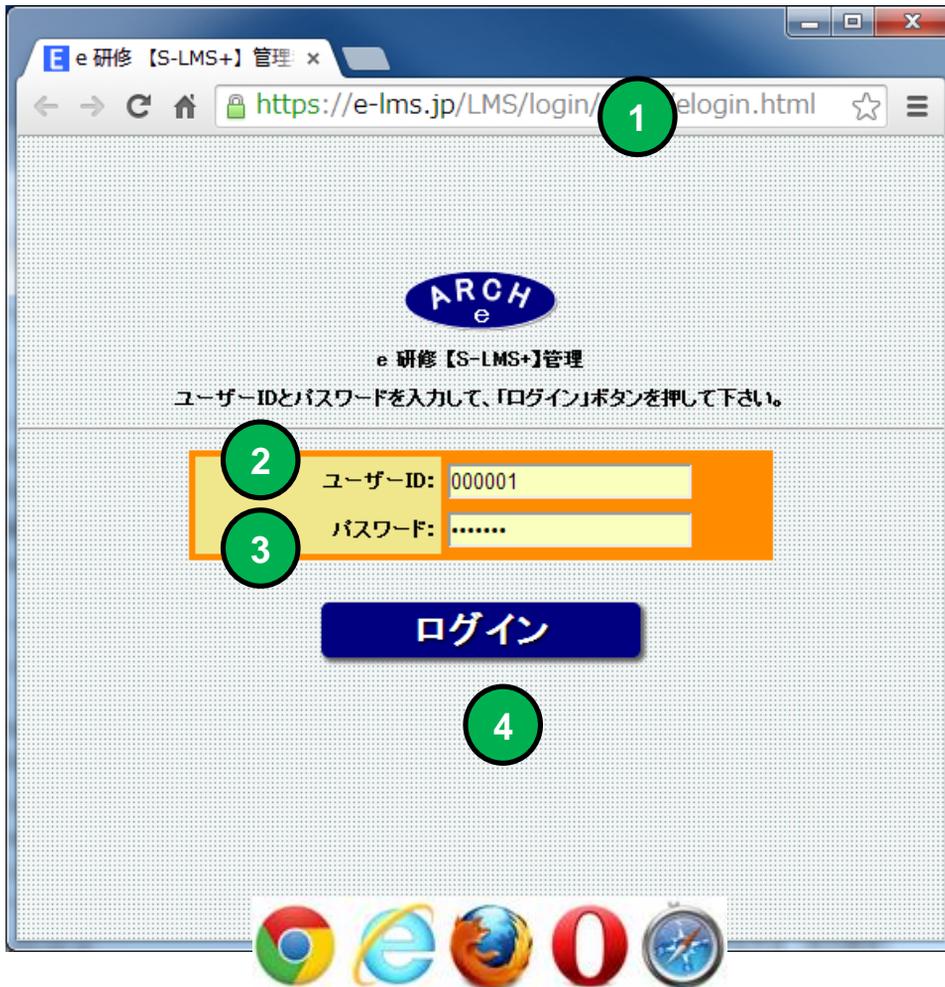
e 研修管理機能 LOGIN画面

機能

e 研修管理機能 LOGIN画面（PC環境用）

説明

■ e研修学習管理システムにLOGINします。
・ブラウザはInternet Explorer7~11、Microsoft Edge、Google Chrome、Firefox、Opera、Safari（Win版）に対応しています。



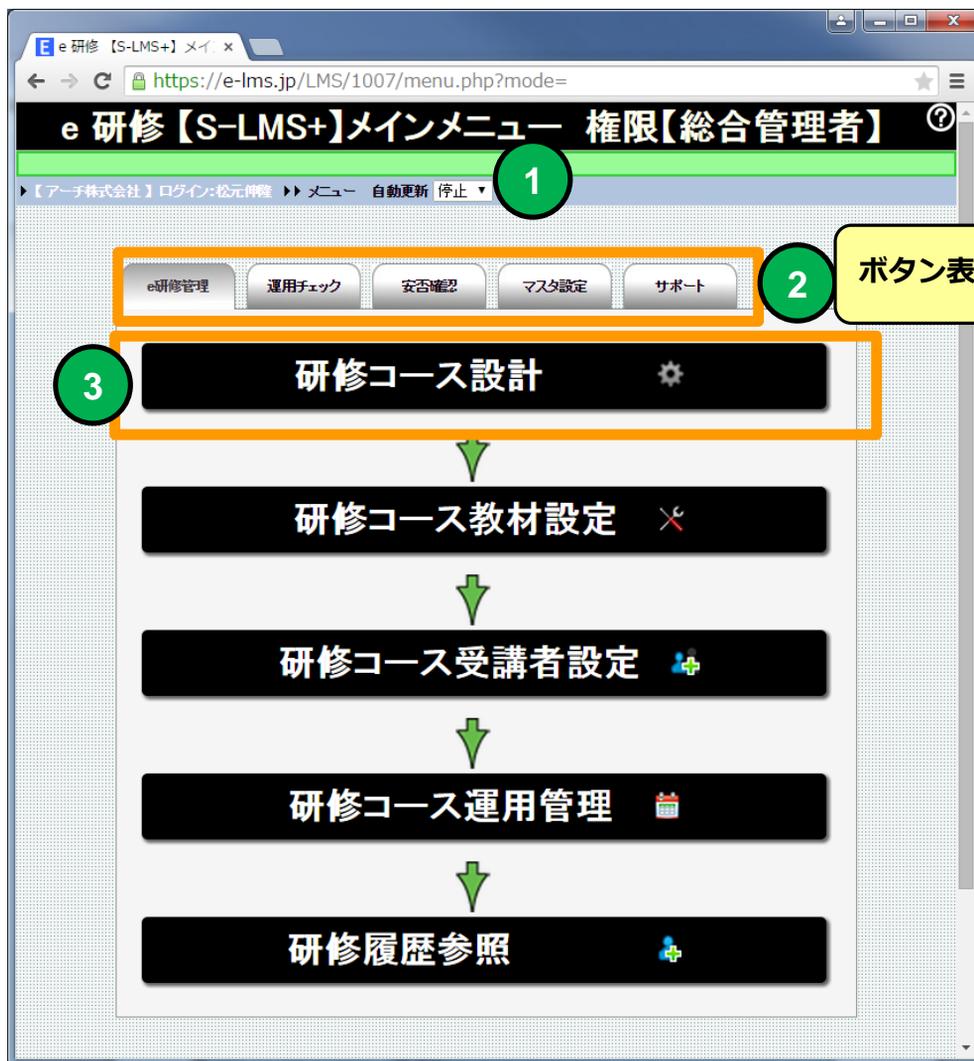
1 当社から通知された契約済URLを指定します。

2 当社から通知された管理者用「ユーザーID」を指定します。

3 当社から通知された管理者用「パスワード」を指定します。

4 「ログイン」ボタンをクリックすると「e研修メニュー」画面に移動します。

機能	e 研修メインメニュー (e 研修設定タブ)
説明	<p>2</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 研修コース設計 ・ 研修コースを定義 (コース名、期間、使用機能の選択等) します。 ■ 研修コース教材設定 ・ 研修コースに教材 (教育テキスト、テスト問題) を設定します。 ■ 研修コース受講者設定 ・ 研修コースに社員マスタに登録した社員より研修受講者を割り当てます。 ■ 研修コース運用管理 ・ 研修コースの実施状況を管理します。 ■ 研修履歴参照 ・ 研修コースの履歴を管理します。



2 ボタン表示切替タブ

1

自動更新 停止 ▼
 停止
 3分
 5分

指定した時間に画面を更新してセッションのタイムアウトを防ぎます。

3 研修コース設計 (一覧) 画面に移動します。

e 研修メインメニュー（e研修コース設定の流れ）

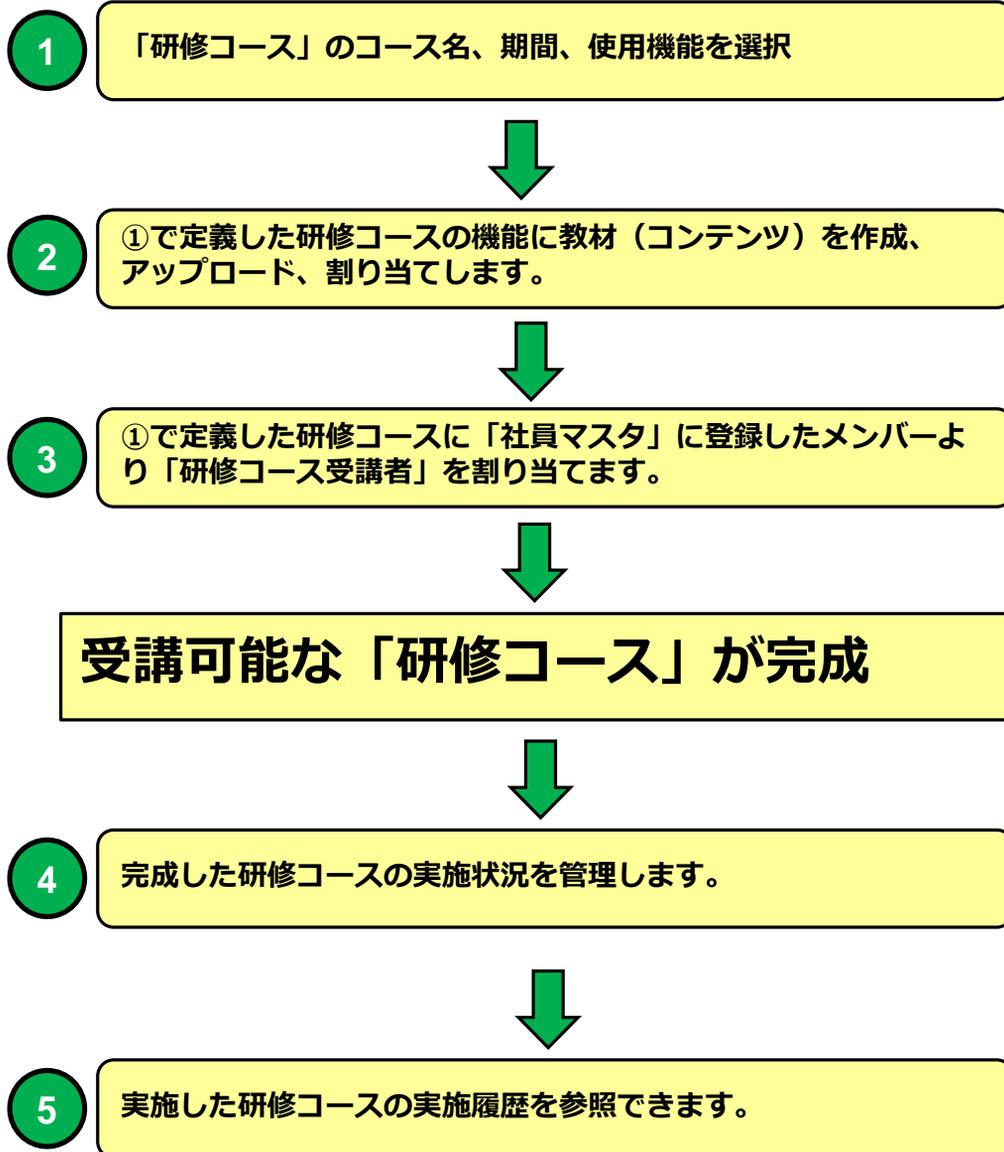
The screenshot displays the main menu of the e-LMS+ system. At the top, the browser address bar shows the URL <https://e-lms.jp/LMS/1007/menu.php?mode=>. The page title is "e 研修【S-LMS+】メインメニュー 権限【総合管理者】". Below the title, there is a navigation bar with the following items: "e研修管理", "運用チェック", "安否確認", "マスク設定", and "サポート".

The main content area features a vertical flowchart with five steps, each represented by a numbered circle and a corresponding menu item:

- 1 研修コース設計 (with a gear icon)
- 2 研修コース教材設定 (with a crossed-out 'x' icon)
- 3 研修コース受講者設定 (with a plus icon)
- 4 研修コース運用管理 (with a calendar icon)
- 5 研修履歴参照 (with a plus icon)

Green arrows point downwards between each step, indicating the sequence. At the bottom of the page, there is a footer with the text "e 研修【S-LMS+】【Simple e-Learning Management System Plus Ver 3.5】" and a "ログアウト" button.

e 研修メインメニュー（e研修コース設定の流れ）



研修コース設計（研修コース一覧）

機能	研修コース設計（一覧）
説明	<ul style="list-style-type: none"> ■ 研修コースを一覧表示します <ul style="list-style-type: none"> ・ 検索条件で絞り込み表示することができます。 ■ 研修コースを追加、削除、過去研修をコピーできます <ul style="list-style-type: none"> ・ 研修コースに教材（教育テキスト、テスト問題）を設定します。 ■ 研修コースExcelフォーマット読み込み <ul style="list-style-type: none"> ・ 研修コースをExcelで定義したフォーマットよりアップロードすることができます。

The screenshot displays the '研修コース設計 (研修コース一覧)' web application. The main content is a table listing training courses. The table has columns for course ID, course name, start year, start date, end date, instructor, and various status indicators (e.g., '準備中', '準備完了', '準備中'). Below the table, there are buttons for 'Excel 登録' and 'ファイルアップロード'. The interface also includes search filters and navigation options.

研修コース設計（研修コース一覧）画面

研修コース一覧表示より定義する「研修コース」の定義（利用機能の選択）、研修コースの追加、研修コースの削除、研修コースのコピー（コンテンツ含む）ができます。

研修コースの定義をExcelフォーマットファイルより読み込むことができます。

EXCELフォーマットの定義内容については提供EXCELファイル

【e研修】①研修コース設計書.xlsx シート【説明】を参照してください。

1

研修コース新規設計

研修コースカテゴリ順番管理

メニューに戻る

コースコード・コース名

検索

全件

-教育年度- ▾ -コ

【研修コースを編集できます】 ✕ 【研修コースを削除します】 ✕ 【研修コースの教材を編集します】 👤 【研修コースの受講者を登録し

	修了/受講者	コースカテゴリ	コースコード	コース名	教育年度	実施回数	運用開始日	運用終了日	拒
<input checked="" type="checkbox"/>	0/4	情報セキュリティ研修	000001	情報セキュリティ研修基礎編1	2014	1	2014/5/20	2014/7/30	
<input type="checkbox"/>	0/0	情報セキュリティ研修	000002	情報セキュリティ研修基礎編1【COPY】	2014	1	2014/5/20	2014/7/30	
<input type="checkbox"/>	0/0	情報セキュリティ研修	000003	情報セキュリティ研修基礎編1【COPY】	2014	1	2014/5/20	2014/7/30	

2

3

4

全件

選択

解除

研修コース(教材コンテンツ情報)COPY

研修コース一括削除

【3】件 Page【1 / 1】表示 10 行 画面表示 小 SIZE

1

「研修コース新規設計」ボタンをクリックすると研修コース設計画面に移動して、を新規追加できます。

2

		B	D	
<input checked="" type="checkbox"/>	1	⚙️	✕	👤+
<input type="checkbox"/>	2	⚙️	✕	👤+
A	3	⚙️	C	E

3

4

A. 選択した行が操作の対象となります。(研修コースのコピー、研修コースの削除)
(過去の研修コースに割り当てられた受講者情報はコピーされません)

B. アイコンをクリックすると選択した行の研修コースの設定内容の編集画面に移動します。

C. アイコンをクリックすると選択した行の研修コース情報を全て削除します。

D. アイコンをクリックすると選択した行の研修コース情報を全て削除します。

E. アイコンをクリックすると選択した行の研修コースに受講者を割り当てることができます。

【アーチ株式会社】 ログイン:アーチ太郎 ▶▶ メニュー ▶▶ 研修コース設計(一覧)

研修コース新規設計

研修コースカテゴリ順番管理

メニューに戻る

コースコード・コース名

4

検索

全件

-教育年度- ▼ -コ

【研修コースを編集できます】 ✕ 【研修コースを削除します】 ✕ 【研修コースの教材を編集します】 【研修コースの受講者を登録し

					修了/受講者	コースカテゴリ	コースコード	コース名	教育年度	実施回数	運用開始日	運用終了日	控	
<input checked="" type="checkbox"/>	1	⚙️	✖️	🔧	👤	0/4	情報セキュリティ研修	000001	情報セキュリティ研修基礎編1	2014	1	2014/5/20	2014/7/30	
<input type="checkbox"/>	2	⚙️	✖️	🔧	👤	0/0	情報セキュリティ研修	000002	情報セキュリティ研修基礎編1【COPY】	2014	1	2014/5/20	2014/7/30	
<input type="checkbox"/>	3	⚙️	✖️	🔧	👤	0/0	情報セキュリティ研修	000003	情報セキュリティ研修基礎編1【COPY】	2014	1	2014/5/20	2014/7/30	

1

2

3

全件 選択 解除
【3】件 Page【 1 / 1 】 表示 0 行 画面表示小 SIZE

研修コース(教材コンテンツ情報)COPY

研修コース一括削除

					修了/受講者	
<input checked="" type="checkbox"/>	1	⚙️	✖️	🔧	👤	0/4
<input checked="" type="checkbox"/>	2	⚙️	✖️	🔧	👤	0/0
<input checked="" type="checkbox"/>	3	⚙️	✖️	🔧	👤	0/0

全件 選択 解除

A

「選択」ボタンをクリックすると一覧表示されている行を全て選択状態にすることができます。

B

「解除」ボタンをクリックすると選択されている行の選択状態を全て解除することができます。

2

選択した「研修コース」情報を教材（コンテンツ）を含めてコピーすることができます。（複数選択はできません）

3

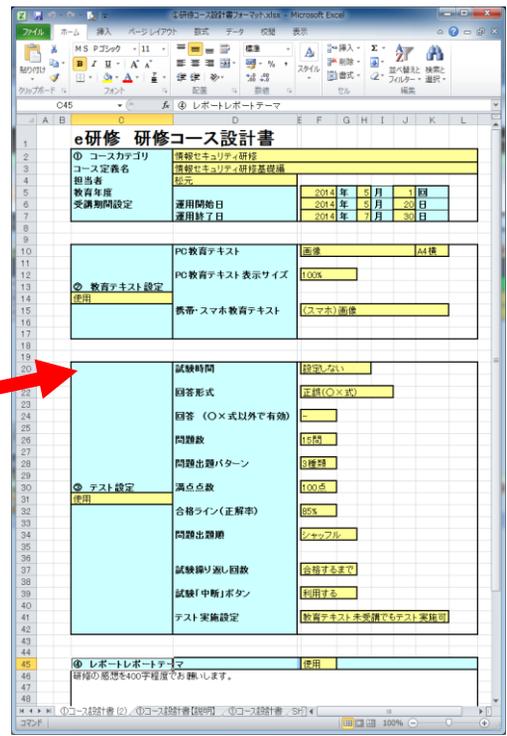
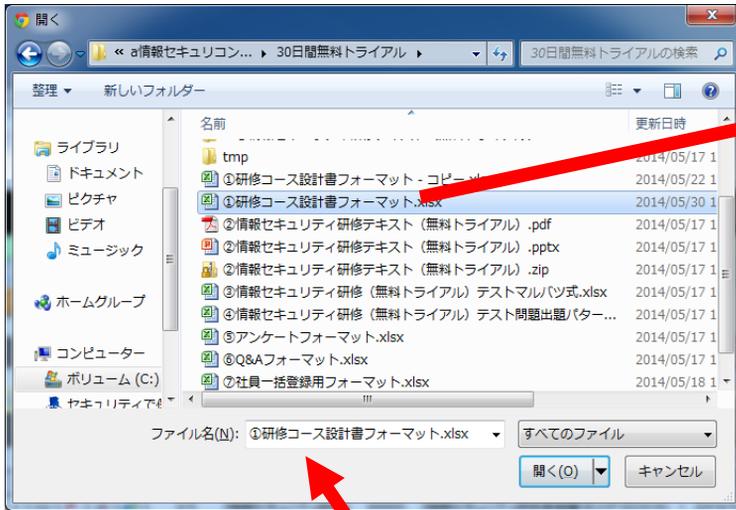
選択した「研修コース」情報を教材・コースの受講履歴も含めて削除します。

4

選択した「研修コース」の「カテゴリ順番管理」画面に移動します。カテゴリ順番管理機能で研修受講者画面の一覧表示順番を定義することができます。

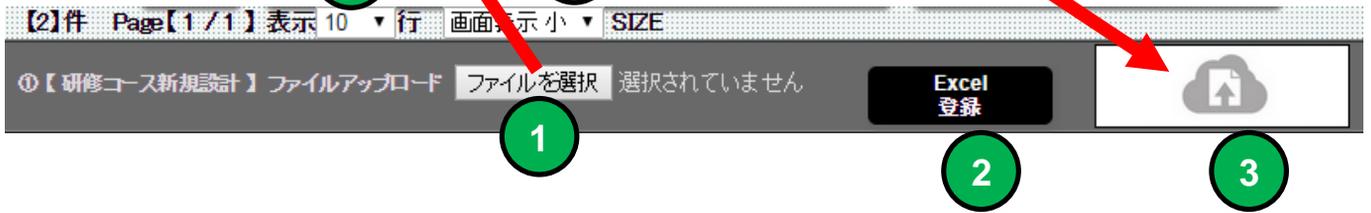
研修コース設計一覧

Excelフォーマットで定義した「研修コース設計書」をアップロードすると簡単に研修コースを定義することができます。



5 MBまでの「研修コース設計書」Excelフォーマットファイル(XLS、XLSX)

【e研修】①研修コース設計書.XLSX



1 ファイル選択ダイアログより「研修コース設計書」を選択します。最大5MBのExcelファイルを指定してください。Excel97-2003(XLS)Excel2007(XLSX)形式が指定できます。

2 「Excel登録ボタン」をクリックすると指定した「研修コース設計書」の定義内容を読み込みます。

3 最大5MBの画像（GIF、JPG、PNG形式）ファイルの画像教材を直接ドラッグ&ドロップで読み込むことができます。

4 一覧表示の表示行を選択します。

5 一覧表示の画面表示サイズを選択します。

研修コース設計一覧

研修コースの一覧表示を検索条件で絞り込み表示することができます。

1

2

3

コースコード・コース名		検索	全件									
🔍 ⚙️【研修コースを編集できます】 ✖️【研修コースを削除します】 ✂️【研修コースの教材を編集します】 👤【研修コ												
					修了/受講者	コースカテゴリ	コースコード	コース名	教育年度	実施回数		
<input type="checkbox"/>	1	⚙️	✖️	✂️	👤	0/4	情報セキュリティ研修	000001	情報セキュリティ研修基礎編1	2014	1	2
<input type="checkbox"/>	2	⚙️	✖️	✂️	👤	0/0	情報セキュリティ研修	000002	情報セキュリティ研修基礎編1【COPY】	2014	1	2
<input type="checkbox"/>	3	⚙️	✖️	✂️	👤	0/0	情報セキュリティ研修	000003	情報セキュリティ研修基礎編1【COPY】	2014	1	2

1

検索キーワードを指定してください。コース名の部分指定で検索できます。

2

「検索」ボタンをクリックすると①で指定したキーワードに該当する研修コースを一覧表示します。

3

「全件」ボタンをクリックすると研修コースを全件一覧表示します。

研修コース設計一覧

研修コースの一覧表示を検索条件で絞り込み表示することができます。

1

2

3

4

5

6

2014 ▼ -コースカテゴリ- ▼ -運用状況- ▼ ソート 昇順 ▼ コースコード ▼ 自動更新 停止 ▼

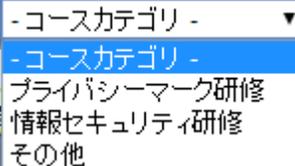
コースの受講者を登録します】 使用 未使用

運用開始日	運用終了日	担当者	運用状況	教材準備状況	受講者登録状況	教育テキスト	テスト	レポート	アンケート	Q&A
2014/5/20	2014/7/30	松元	実施中	準備完了	登録完了	✓	✓	✓	✓	✓
2014/5/20	2014/7/30	松元	準備中	準備中	準備中	✓	✓	✓	✓	✓
2014/5/20	2014/7/30	松元	準備中	準備中	準備中	✓	✓	✓	✗	✗

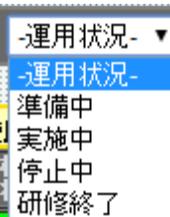
1 「教育年度」を選択すると研修コースを「教育実施年度」絞り込み一覧表示します。



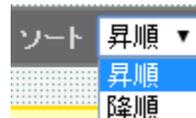
2 「コースカテゴリ」を選択すると研修コースを「コースカテゴリ」で絞り込み一覧表示します。



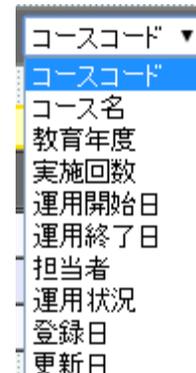
3 「運用状況」を選択すると研修コースを「運用状況」で絞り込み一覧表示します。



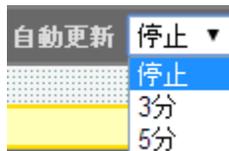
4 一覧表示を⑤で選択した項目で昇順か降順でソートします。



5 ④のソートで使用する項目を選択します。



6 指定した時間で画面を更新してセッションのタイムアウトを防ぎます。



機能

説明

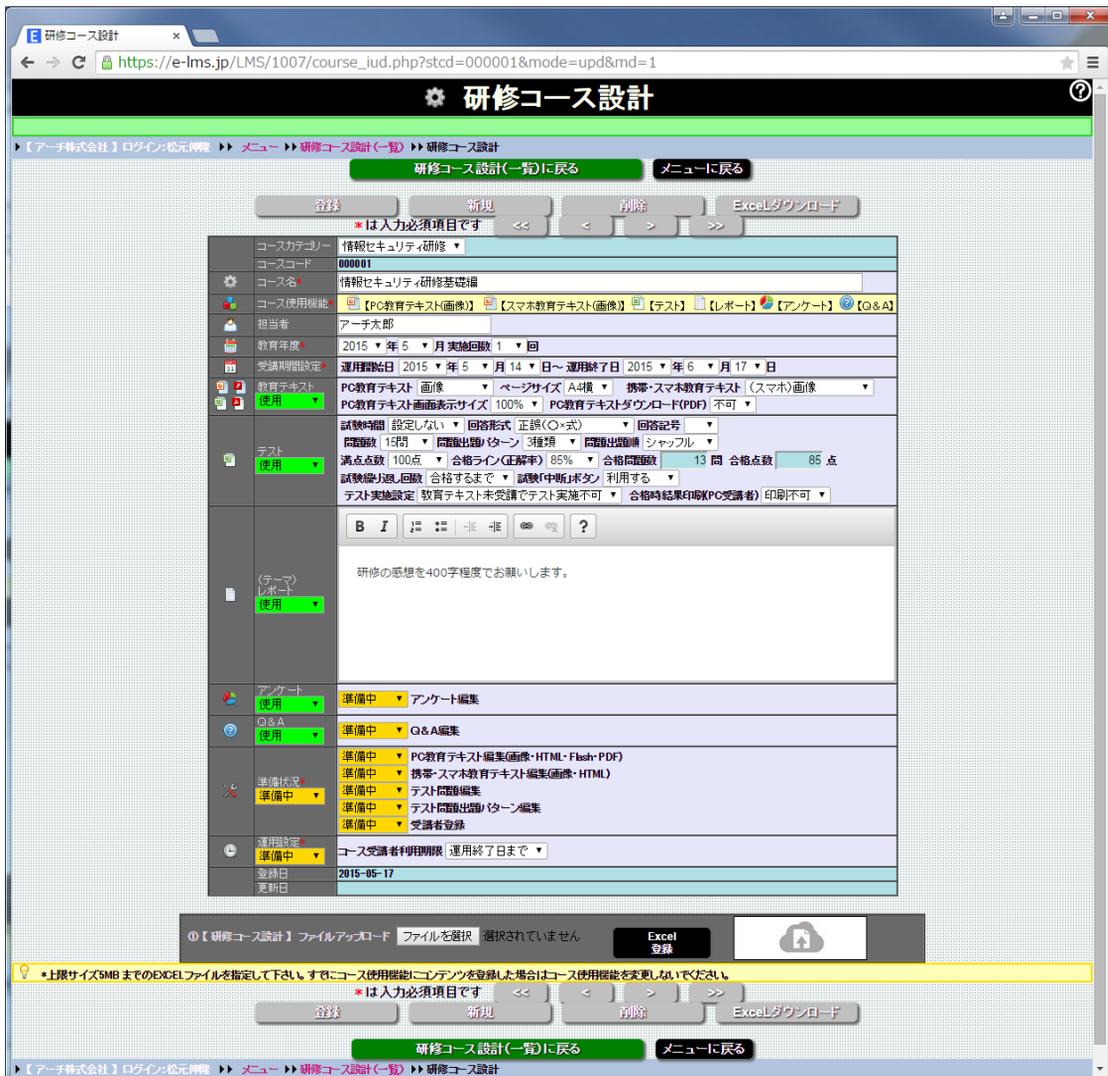
研修コース設計

■ 研修コースを定義

- ・ 研修コース名の指定
- ・ コースで使用する機能の選択
 - ① 教育テキスト
 - ② テスト
 - ③ レポート
 - ④ アンケート
- ・ 研修コースの受講開始～終了期間の定義

■ 教材の準備状況の管理

- ・ 教材の準備状況と研修コースの運用開始・終了を設定します。



研修コース設計画面

研修コース設計

コースカテゴリ	情報セキュリティ研修	言語	日本語
コースコード	000001		
コース名	情報セキュリティ研修基礎編1		
コース使用機能	<input type="checkbox"/> 【PC教育テキスト(画像)】 <input type="checkbox"/> 【スマホ教育テキスト(画像)】 <input type="checkbox"/> 【テスト】 <input type="checkbox"/> 【レポート】 <input type="checkbox"/> 【アンケート】 <input type="checkbox"/> 【Q&A】		
担当者	松元		
教育年度	2014 年 5 月	実施回数	1 回
受講期間設定	運用開始日	2014 年 5 月 20 日	～ 運用終了日 2014 年 7 月 30 日

1

「コースカテゴリ」を選択してください。コースカテゴリは「メニュー・マスタ設定タブ」
「研修コースカテゴリ設定」で定義することができます。指定しないと「その他」が割り当てられます。

コースカテゴリ	情報セキュリティ研修
コースコード	- コースカテゴリ -
コース名	情報セキュリティ研修
コース使用機能	その他
担当者	松元

7

「研修コース」の利用言語を選択します。研修受講者画面のナビゲーション言語が切り替わります。

言語	日本語
	日本語
	英語

2

「研修コース名」を指定してください。受講者画面に表示されます。

3

研修コースで使用する「コース使用機能」を一覧表示します。

4

教育「担当者」を指定してください。受講者画面に表示されます。

5

研修コースの「教育年度」 年 月 実施回数を指定してください。

6

研修「運用開始年月日」～研修「運用終了年月日」を指定してください。

https://e-lms.jp/LMS/1007/u_menu.php?mode=&page=1&pgmax=10&mode

教育受講者メニュー(コース選択)

ARCH e

▶▶ 【アーチ株式会社】 ログイン:アーチ2郎 ▶▶ 教育受講者メニュー(コース選択)

★ 受講可能コース一覧 ★

	コース名	教育年度	回	教育担当	受講開始日	受講終了日	運用状況	利用制限	状況	結果印刷	告知日	お知らせ
1	情報セキュリティ研修基礎編	2015	1	アーチ太郎	2015/5/14	2015/6/17	実施中	利用可	未受講			
2	情報セキュリティ研修基礎編2	2015	1	アーチ太郎	2015/5/14	2015/6/21	実施中	利用可	未受講			

受講可能 [2] 件 [1 / 1] 表示 10 行

▶▶ 【アーチ株式会社】 ログイン:アーチ2郎 ▶▶ 教育受講者メニュー(コース選択)

ログアウト

1 「研修コース設計」で指定した研修コース名が表示されます。

2 「研修コース設計」で指定した「教育年度」年 回数 が表示されます。

3 「研修コース設計」で指定した「教育担当者」が表示されます。

4 「研修コース設計」で指定した「運用開始年月日」～研修「運用終了年月日」が表示されます。

研修コース設計

研修コースで教育テキストを使用する場合テキストの形式、サイズなどを定義。



1 教育テキストを使用するか選択してください。



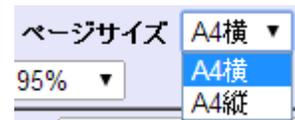
2 教育テキストの種類を選択してください。
PCで利用できる教育テキストの種類

- ・画像
(PowerPointのスライドを画像(GIF,JPG,PNG形式)で保存)
- ・HTML
- ・PDF
- ・Flash



3 PC教育テキストの書式を選択してください。

- ・A4横
- ・A4縦

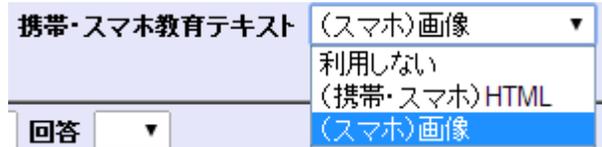


4 携帯・スマホで使用する教育テキストを選択してください。
スマホで利用できる教育テキストの種類

- ・PowerPointのスライドを(GIF,JPG,PNG形式)で保存
- ・HTML

携帯で利用できる教育テキストの種類

- ・HTML



5 画像教育テキストの初期表示サイズを選択してください。(PC受講画面で有効)



6 PC教育テキストで「PDF」を選択した場合に教育テキストをダウンロード可能にするか選択してください。

- ・可
- ・不可

研修コース設計

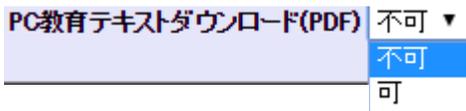
研修コースで教育テキストを使用する場合テキストの形式、サイズなどを定義。



1

PC教育テキストで「PDF」を選択した場合に教育テキストをダウンロード可能にするか選択してください。

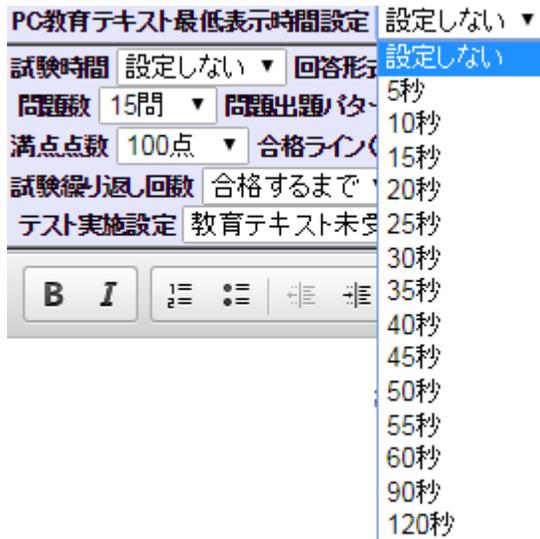
- ・可
- ・不可



2

PC教育テキストの1ページを最低何秒表示するか選択してください。

- ・設定しない
- 5秒～120秒



表示SIZE 100% Page:【 1 / 1 】

★【表示テキスト(PDF)をダウンロードすることができます】

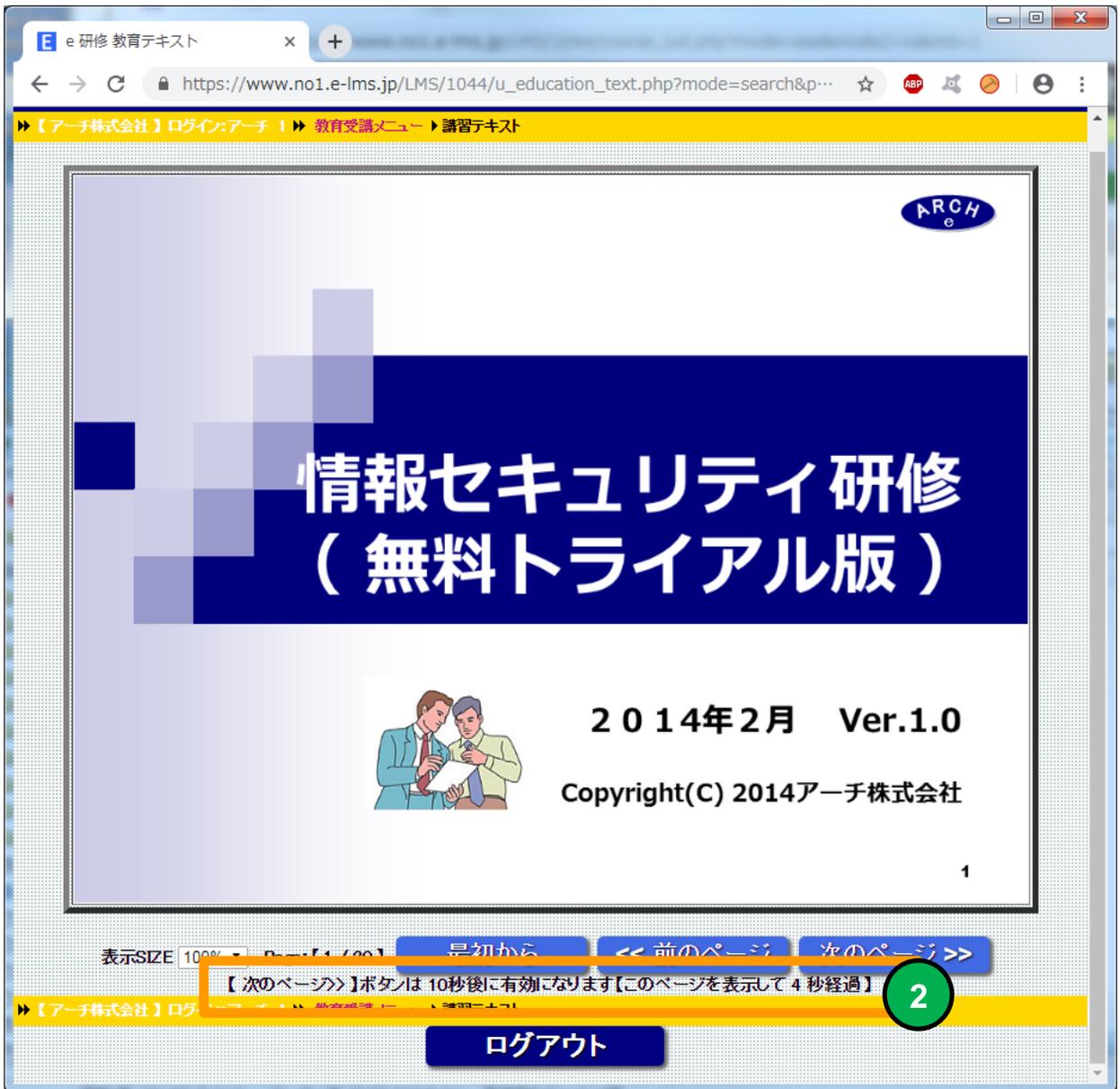
1

テストを受ける

ログアウト

1

PC教育テキストダウンロード可(PDF)で「可」を選択した例。このリンクから教育テキストをPDFでダウンロードすることができます。



2 PC教育テキスト最低表示時間を設定すると【次のページ>>】ボタンは XX秒後に有効になります【このページを表示して XX秒経過】と教育テキスト受講画面に表示されます。

教育受講者の使用デバイスで利用できる機能

機能	PC	スマホ	携帯
教育テキスト	○	○	○
テスト	○	○	○
レポート	○	○	○
アンケート	○	○	○
Q&A	○	○	○

教育受講者の使用デバイスで利用できる教育テキストのファイル形式

教育テキスト ファイル形式	PC	スマホ	携帯
画像 ※	○	○	×
HTML ※	○	○	○
PDF	○	×	×
Flash	○	×	×

※ 画像(GIF,JPG,PNG形式)

※ YouTube 等の動画はHTMLにインラインフレームとして埋め込んで使用することができます。

The screenshot shows a web browser window with the following elements:

- Browser tab: e 研修 教育テキスト
- Address bar: https://e-lms.jp/LMS/1000/u_education_text.php?mode=search&page=1&s
- Page header: 2014年 第1回情報セキュリティ研修基礎編
- Page header: 【アーチ株式会社】 ログイン:アーチ1部 ▶ 教育受講メニュー ▶ 講習テキスト
- Main content area:
 - ARCH logo
 - Red circle '1' pointing to the title: 情報セキュリティ研修 (無料トライアル版)
 - Illustration of two people reviewing a document
 - Date: 2014年2月 Ver.1.0
 - Page number: 1
- Footer:
 - 表示SIZE: 75% ▼ Page: 【 1 / 20 】
 - Buttons: 最初から, << 前のページ, 次のページ >>
 - Page header: 【アーチ株式会社】 ログイン:アーチ1部 ▶ 教育受講メニュー ▶ 講習テキスト
 - Red circle '2' pointing to the ログアウト button

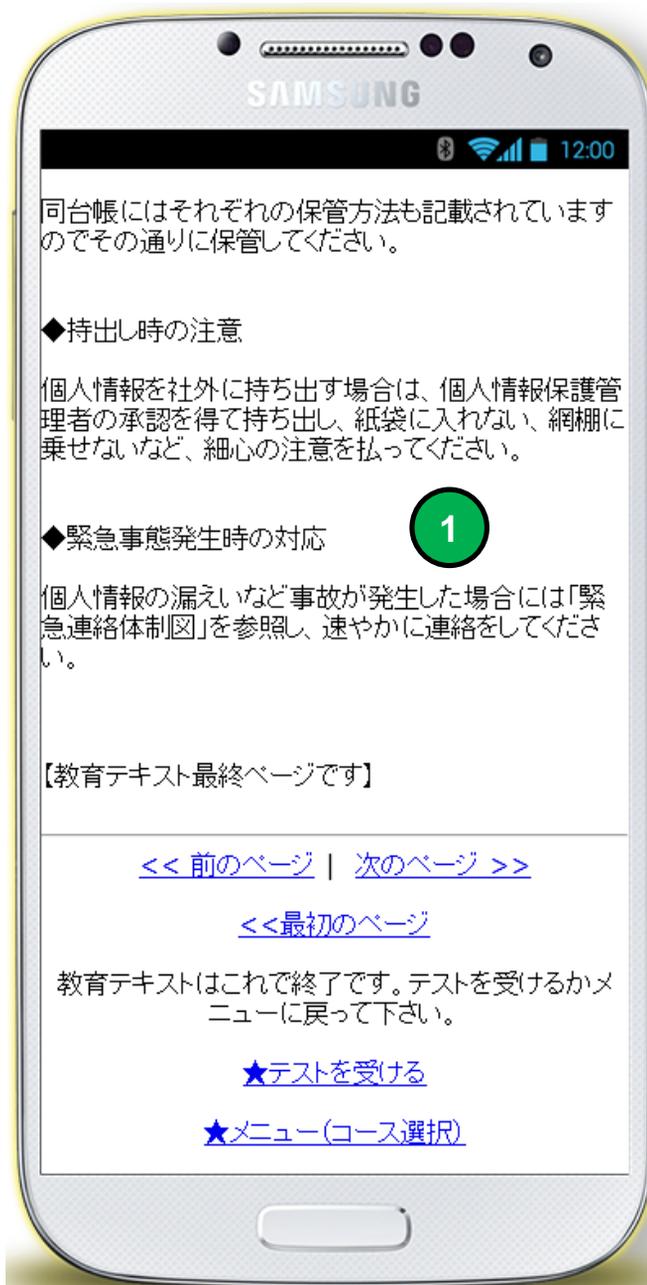
1 PC教育テキストで「画像」ページサイズ「A4横」を選択した例。

2 PC教育テキスト画面表示サイズ「75%」を選択した例。



1

携帯・スマホ教育テキスト「(スマホ)画像」を選択した例。



1

携帯・スマホ教育テキスト「(携帯・スマホ) HTML」を選択した例。携帯を受講デバイスとして利用する場合は画像形式は利用できません。

研修コース設計

研修コースでテストを使用する場合テストの問題数、回答形式、出題パターン数など指定します。

The screenshot shows the test configuration interface with the following settings and callouts:

- 1: Test usage toggle (使用)
- 2: Exam time dropdown (設定しない)
- 3: Answer format dropdown (正誤(○×式))
- 4: Answer mark dropdown (空欄)
- 5: Question count dropdown (15問)
- 6: Question pattern dropdown (3種類)

1 「テスト」を研修で使用するか選択してください。

テスト
使用
未使用

2 試験時間を選択してください。
・時間指定無し
・30分～120分
試験時間有を選択した場合試験「中断」ボタンを「利用する」は選択しないでください。

試験時間 設定しない
問題数 設定しない
満点点数 30分
試験繰り返 60分
120分

3 回答形式を選択してください。
・○×式
・択一式 2択～10択
・複数回答選択 2択～10択

回答形式 正誤(○×式)
出題パターン 正誤(○×式)
合格ライン(正 択一問題2択
択一問題3択
択一問題4択
択一問題5択
択一問題6択
択一問題7択

4 回答記号を選択してください。
回答形式○×式以外で有効
・ア・1・A・1・a

回答記号
順 シャッフル
問題数 1
テスト実 1
ア
A

5 問題数を選択してください。
・最低 10問～最大 100問

問題数 15問
満点点数 15問
試験繰り 16問
テスト実 17問
18問
19問

6 問題出題パターンを選択してください。
・最低 1種類～最大 10種類

問題出題パターン 3種類
合格ライン(正解 1種類
合格するまで 2種類
3種類

研修コース設計

試験時間 [] 回答形式 [x式] 回答記号 []

問題数 [1] 問題出題パターン [] 問題出題順 [シャッフル]

満点点数 [100点] 合格ライン(正解率) [85%] 合格問題数 [] 合格点数 [85点]

試験繰り返し回数 [合格するまで] 試験「中断」ボタン [利用する]

テスト実施設定 [教育テキスト未受講でもテスト実施可] 合格時結果印刷(PC受講者) [印刷可]

① テスト「満点点数」を選択してください。
 ・最低 100点～最大 1000点

② テスト「合格ライン」を選択してください。
 ・最低 50%～最大 100%

③ テスト問題出題順を選択してください。
 ・パターン順 問題の出題を定義順に出題
 ・シャッフル 問題の出題をランダム出題

④ ①満点点数と②合格ラインを選択すると合格問題数と合格点数を自動計算します。

⑤ 試験繰り返し回数を選択してください。
 ・合格するまで
 ・1回のみ～10回まで

⑥ テスト実施画面で試験「中断」ボタンを表示するか選択してください。
 ・利用する
 ・利用しない
 「中断」ボタンを利用する場合は試験時間「時間指定無し」を選択してください。

⑦ テスト実施設定を選択してください。
 (教育テキストを利用する場合に有効)
 ・教育テキスト受講なしでもテスト実施可能
 ・教育テキスト受講しないとテスト実施不可

⑧ 合格時PC受講者画面で結果印刷するか選択
 ・印刷不可
 ・印刷可

e 研修 テスト

https://e-lms.jp/LMS/1000/u_education_test.php?mode=ans&page=4&anscnt=0&stcd=

2014年 第1回情報セキュリティ研修基礎編

【アーチ株式会社】 ログイン:アーチ1部 > テスト 1回目【問題パターン1】

【4 / 15】 正解:0問 (※ 15問中13問 以上正解で合格です。問題は3パターン。合格するまで試験を受けてください)

1

【問題4】
防犯カメラに映っている顔などは紙ではないので個人情報に該当しない。

【解説】
★個人を識別できるものは紙でも電子情報でも個人情報に該当します。

2

【問題の説明は正しいを選択したあなたの回答は不正解です】

次の問題

「中断」ボタンを押すと次回中断した問題よりテストを再開することができます。

中断

3

1 研修コース設計

- ・問題数 15問
- ・合格率80%
- ・問題パターン3パターン
- ・合格するまでテストを受ける

1

2 回答形式は○X式。

2

3 テストの「中断」ボタン表示。

3

https://e-lms.jp/LMS/1007/u_menu.php?mode=&page=1&pgmax=10&mode

教育受講者メニュー(コース選択)

▶▶【アーチ株式会社】 ログイン:アーチ2郎 ▶▶ 教育受講者メニュー(コース選択)

★ 受講可能コース一覧 ★

	コース名	教育年度	回	教育担当	受講開始日	受講終了日	運用状況	利用制限	状況	結果印刷	告知日	お知らせ
1	情報セキュリティ研修基礎編	2015	1	アーチ太郎	2015/5/14	2015/6/17	実施中	利用可	未受講			
2	情報セキュリティ研修基礎編2	2015	1	アーチ太郎	2015/5/14	2015/5/16	運用終了	利用可	未受講			

受講可能コース【2】件 Page【1 / 1】表示 10 行

▶▶【アーチ株式会社】 ログイン:アーチ2郎 ▶▶ 教育受講者メニュー(コース選択)

ログアウト

1

合格時結果印刷（PC教育受講者で）「印刷可」を選択した場合「印刷」アイコン表示。このアイコンをクリックすると教育受講者が試験結果を自分で印刷することができます。

PCテスト結果印刷画面 例

【試験結果】

https://e-lms.jp/LMS/1000/test_print01.php?mode=1&PA1

2014年度 情報セキュリティ研修基礎編3 第1回

氏名 アーチ1郎
問題パターン1
合格日 2014/07/19
満点点数100点 合格点数85点
15問中間正解 0点【合格】

No	問題	解説	正解	回答
1	個人情報保護マネジメントシステムを運用する際の規格はJIS Q15001である。	プライバシーマーク運用の基本となるのは日本工業規格JIS Q15001です。	正	
2	個人情報保護マネジメントシステムは業種別の分野別ガイドラインを無視しても運用可能だ	セキュリティ対策などでは分野別ガイドラインを実際の運用方法で活用します。	誤	
3	個人情報保護マネジメントシステムにおいて、P(確立)D(運用)C(確認)A(維持)サイクルは1回だけ回せばよい。	PDCAサイクルを継続的にまわし続けることによってより良い保護体制を整備していきます。	誤	
4	matsuzaka-daisuke@redsox.comというメールアドレスは個人情報に該当する。	氏名と会社名が判別できるメールアドレスは個人情報に該当します。	正	
5	氏名はそれだけで個人情報である。	氏名はそれだけで個人を識別できるので個人情報に該当します。	正	
6	氏名だけでは個人情報に該当しない。	氏名はそれだけで個人を識別できるので個人情報に該当します。	誤	
7	運転免許証は個人情報である。	氏名、住所、写真、本籍で完全に個人を識別可能なため個人情報に該当します。	正	
8	会社の財務諸表には代表者名などが記載されているので個人情報である。	企業の財務情報等は団体情報であり個人情報には該当しません。	誤	
9	防犯カメラに映っている顔などは紙ではないので個人情報に該当しない。	個人を識別できるものは紙でも電子情報でも個人情報に該当します。	誤	
10	生年月日だけでも個人情報に該当する。	生年月日だけでは個人を識別できないため個人情報に該当しません。	誤	
11	個人を特定できても外国人の情報も個人情報に該当しない。	個人を識別できれば国籍に関係なく個人情報になります。	誤	
12	自分が故意に個人情報を漏らした場合には、懲戒などの罰則が適用される上に民事訴訟の対象にもなり賠償金支払いの可能性もある。	会社だけでなく、従業員個人にも罰則や訴訟の責任が問われます。	正	
13	外部から個人情報の苦情等を受けた場合には、内容が判断できれば自分で処理しても良い。	外部からの苦情、相談の受付は速やかに個人情報保護管理者へ報告してください。	誤	
14	漏洩等を社内で見つけたら事を荒立てずにできる限り処理するようにする。	ルール違反、事故等を見つけたら速やかに個人情報保護管理者へ報告してください。	誤	
15	ルール違反、漏洩等の事故を見つけたら誰でもいいのでとにかく社内にいる人へ報告する。	ルール違反、事故等を見つけたら速やかに個人情報保護管理者へ報告してください。	誤	

印刷 閉じる

1

1

「印刷」ボタンをクリックすると試験結果を印刷することができます。

研修コース設計

研修コースで「レポート」「アンケート」「Q&A」機能を使用するか指定します。



1 「レポート」を使用するか選択してください。



2 「レポート」のテーマを指定してください。



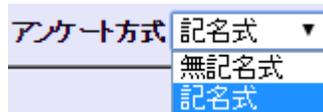
3 「アンケート」を使用するか選択してください。



4 「アンケート」の準備状況を選択してください。



5 「アンケートの方式」を選択してください。
・無記名式 誰が何を選択したか記録しません。
・記名式 利用者が何を選択したか記録します。



6 「Q&A」を使用するか選択してください。



7 「Q&A」の準備状況を選択してください。



PCレポート提出画面 例

レポート

2014年 第1回情報セキュリティ研修基礎編
▶ 【アーチ株式会社】 ログイン:アーチ1郎 ▶ 教育受講者メニュー(コース選択) ▶ 教育受講者メニュー ▶ レポート

1

研修レポートテーマ

研修の感想を400字程度でお願いします。

B I [List Icons] [Link/Unlink] ?

下書き保存 完了登録

▶ 【アーチ株式会社】 ログイン:アーチ1郎 ▶ 教育受講者メニュー(コース選択) ▶ 教育受講者メニュー ▶ レポート

ログアウト

1 「研修コース設計」で指定したレポートのテーマを表示します。

アンケート

2014年 第1回情報セキュリティ研修基礎編
▶ 【アーチ株式会社】 ログイン:アーチ1郎 ▶ 教育受講者メニュー(コース選択) ▶ 教育受講者メニュー ▶ アンケート

★このアンケートでは受講者がどの回答を選択したのかは記録していません。

1. 研修はどこで受講しましたか

- 社内
- 出向先
- 自宅
- 出先

2. 研修を受講した機材(デバイス)はなんですか

- パソコン
- 携帯
- スマートフォン
- タブレット

3. 研修テキストの内容はどうでしたか

- たいへん良かった
- 普通
- いまひとつ
- よく無い

4. 確認テストの問題はどうでしたか

- 難しかった
- 普通
- 簡単すぎた

5. 確認テストの問題数はどうでしたか

- 問題数が多い
- 適切な問題数
- 問題数が少ない

送信

【アーチ株式会社】 ログイン:アーチ1郎 ▶ 教育受講者メニュー(コース選択) ▶ 教育受講者メニュー ▶ アンケート

ログアウト

Q & A

https://e-lms.jp/LMS/1007/u_qa_group_iud.php?stcd=000001

Q & A

▶▶ 2015年 第1回情報セキュリティ研修基礎編

▶▶ 【アーチ株式会社】 ログイン:アーチ2部 ▶▶ 教育受講者メニュー(コース選択) ▶▶ 教育受講者メニュー ▶▶ Q&A

【1】
Q
 問題実施中にスマホ電池が切れました。問題ないですか？
A
 中断した問題より再開できます。PCに切り替えて受講することもできます。

【2】
Q
 メニューにコースが複数表示されていますが受講する順番はありますか？
A
 メニューに表示されていればどのコースから受講しても大丈夫です

【3】
Q
 問題を受講しようとしたら「先に教育テキストを読んでください」とメッセージがでました。
A
 先に教育テキストを一回は読んでからテストを受けてください。

▶▶ 【アーチ株式会社】 ログイン:アーチ2部 ▶▶ 教育受講者メニュー(コース選択) ▶▶ 教育受講者メニュー ▶▶ Q&A

ログアウト

研修コース設計

研修コースの教材準備状況を指定します。

The screenshot shows a table with two columns: '準備状況' (Preparation Status) and '内容' (Content). The '準備状況' column has a dropdown menu with options: 準備完了 (Prepared), 準備中 (In Progress), and 未使用 (Unused). The '内容' column lists: PC教育テキスト編集(画像・HTML・Flash・PDF), 携帯・スマホ教育テキスト編集(画像・HTML), テスト問題編集, テスト問題出題パターン編集, and 受講者登録. Below the table is a '運用設定' (Operation Settings) section with a dropdown for '準備中' (In Progress) and a field for 'コース受講者利用期限' (Course Student Usage Period) set to '運用終了日まで' (Until operation ends).

1 コンテンツの準備状況を選択してください。

The dropdown menu shows three options: 準備完了 (Prepared), 準備中 (In Progress), and 準備完了 (Prepared).

2 PC教育テキスト編集(画像・HTML・Flash・PDF)の準備状況を選択してください。

The dropdown menu shows four options: 作成完了 (Completed), 未使用 (Unused), 準備中 (In Progress), and 作成完了 (Completed).

3 携帯・スマホ教育テキスト編集(画像・HTML)の準備状況を選択してください。

The dropdown menu shows four options: 未使用 (Unused), 未使用 (Unused), 準備中 (In Progress), and 作成完了 (Completed).

4 テスト問題編集の準備状況を選択してください。

The dropdown menu shows four options: 作成完了 (Completed), 未使用 (Unused), 準備中 (In Progress), and 作成完了 (Completed).

5 テスト問題出題パターン編集の準備状況を選択してください。

The dropdown menu shows four options: 作成完了 (Completed), 未使用 (Unused), 準備中 (In Progress), and 作成完了 (Completed).

6 受講者登録の準備状況を選択してください。

The dropdown menu shows three options: 登録完了 (Registered), 準備中 (In Progress), and 登録完了 (Registered).

7 受講者登録の準備状況を選択してください。

The dropdown menu shows five options: 実施中 (In Progress), 準備中 (In Progress), 実施中 (In Progress), 停止中 (Stopped), and 研修終了 (Course Ended).

研修コース設計

研修コースの教材準備状況を指定します。

✖	準備状況 準備完了	作成完了	PC教育テキスト編集(画像・HTML・Flash・PDF)		
		作成完了	携帯・スマホ教育テキスト編集(画像・HTML)		
		作成完了	テスト問題編集		
		作成完了	テスト問題出題パターン編集		
		登録完了	受講者登録		
🕒	運用設定 実施中	コース受講者利用期限	無し	利用デバイス	PC・スマホ・携帯

1

2

1

コース受講者利用期限で「無し」を選択すると研修受講者は受講期間設定の運用終了日を過ぎても研修コースにログインすることができます。
「運用終了日まで」を選択すると、運用終了日以降は研修コースにログインできなくなります。

コース受講者利用期限	無し
2019-06-07	無し
2019-06-17	運用終了日まで

2

利用デバイスを選択すると教育受講通知メールに指定した受講デバイスのURLしか表示しません。

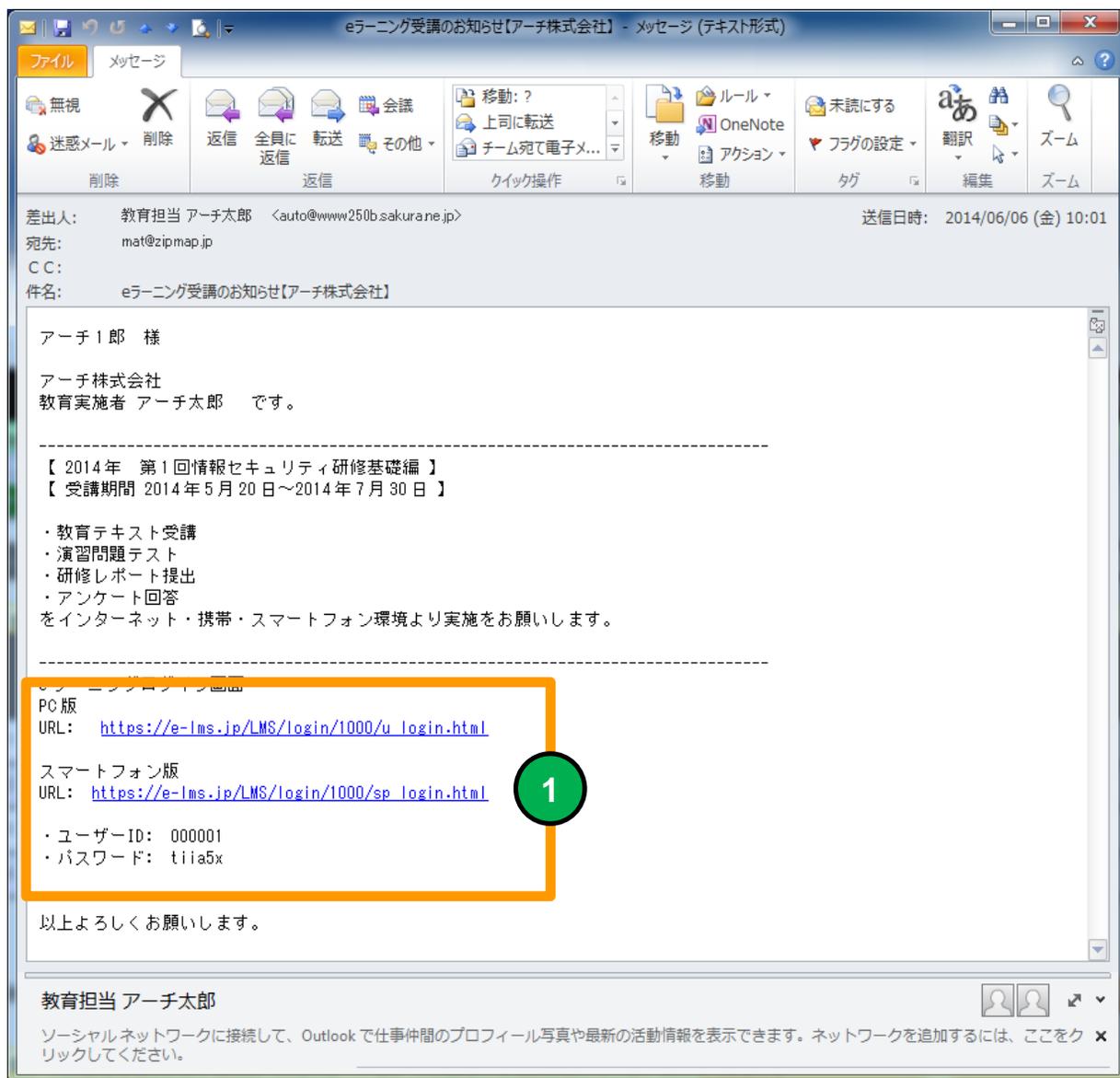
利用デバイス	PC・スマホ・携帯
	PC・スマホ・携帯
	PC・スマホ
	PC
	スマホ
	携帯

研修コース設計一覧

運用状況	教材準備状況	受講者登録状況	教育テキスト	テスト	レポート	アンケート	Q&A
実施中	準備完了	登録完了	✓	✓	✓	✓	✓
準備中	準備中	準備中	✓	✓	✗	✓	✓
準備中	準備中	準備中	✓	✓	✓	✗	✗

教材の準備状況、研修コースでの使用機能を一覧で表示します。
グリーンアイコンは使用機能、赤アイコンは未使用機能

教育受講通知メール 例



1 利用デバイスで「PC・スマホ」を選択した例。

研修コース設計



1

ファイル選択ダイアログより「研修コース設計書」を選択します。最大5MBのExcelファイルを指定してください。Excel97-2003(XLS)Excel2007(XLSX)形式が指定できます。

2

「Excel 登録ボタン」をクリックすると指定した「研修コース設計書」の定義内容を読み込みます。

3

「<<」ボタンで最初、「<」ボタンで一つ前、「>」ボタンで次、「>>」ボタンで最後のページに移動します。

4

最大5MBの画像（GIF、JPG、PNG形式）ファイルの画像教材を直接ドラッグ&ドロップで読み込むことができます。

5

「登録」ボタンをクリックすると指定した研修コース情報を保存します。

6

「新規」ボタンをクリックすると画面をクリアして新規に研修コースを追加できます。

7

「削除」ボタンをクリックすると研修コース情報を削除します。

8

研修コースの設定内容をExcel97-2003(XLS)フォーマットでダウンロードすることができます。

研修コースカテゴリ順番管理

研修コースの表示順番をツリー状に表示します

研修コース一覧

- その他
- プライバシーマーク研修
- 情報セキュリティ研修
 - 【期間2014/05/20～2014/07/30】★情報セキュリティ研修基礎編
 - 【期間2014/05/20～2014/07/30】★プライバシーマーク研修
 - 【期間2014/05/20～2014/07/30】★SNS利用研修
 - 【期間2014/05/20～2014/07/30】★SNS利用研修【COPY】
 - 【期間2014/05/20～2014/07/30】★SNS利用研修
 - 【期間2014/05/20～2014/07/30】★SNS利用研修

全て開く

全て閉じる

1 カテゴリとカテゴリに属する研修コースをツリー一覧に表示します。

2 「全て開く」ボタンをクリックするとツリー一覧を開いて表示します。

3 「全て閉じる」ボタンをクリックするとツリー一覧を閉じて表示します。

研修コースカテゴリ順番管理

💡 ⚙️ 【研修コースを編集できます】 ✅ 使用 ❌ 未使用

			コースコード	コースカテゴリ	コース名	コース順番	教育年度
🔵	1	⚙️	000001	情報セキュリティ研修	情報セキュリティ研修基礎編	1	2014
🔵	2	⚙️	000002	情報セキュリティ研修	プライバシーマーク研修	1	2014
🔵	3	⚙️	000003	情報セキュリティ研修	SNS利用研修	1	2014
🔵	4	⚙️	000004	情報セキュリティ研修	SNS利用研修【COPY】	1	2014
🔵	5	⚙️	000005	情報セキュリティ研修	SNS利用研修	1	2014
🔵	6	⚙️	000006	情報セキュリティ研修	SNS利用研修	1	2014

↑ **コース順番設定** **1**

2 **3**

1 コースの表示順を表示します。

2 コースの表示順を指定します。

1 「コース順番設定」ボタンをクリックするとコースの表示順を確定します。

https://e-lms.jp/LMS/1007/u_menu.php?mode=&page=1&pgmax=10

教育受講者メニュー(コース選択)

▶▶ 【アーチ株式会社】 ログイン:アーチ2郎 ▶▶ 教育受講者メニュー(コース選択)

★ 受講可能コース一覧 ★

	コース名	教育年度	回	教育担当	受講開始日	受講終了日	運用状況	利用制限	状況	結果印刷	告知日	お知らせ
1	情報セキュリティ研修基礎編	2015	1	アーチ太郎	2015/5/14	2015/6/17	実施中	利用可	未受講			
2	情報セキュリティ研修基礎編2	2015	1	アーチ太郎	2015/5/14	2015/6/21	実施中	利用可	未受講			

1 受講可能コース【2】件 Page【1 / 1】表示 10 行

▶▶ 【アーチ株式会社】 ログイン:アーチ2郎 ▶▶ 教育受講者メニュー(コース選択)

ログアウト

1

「研修コース設計」で指定した「カテゴリ」、「研修コース」の表示順番で教育受講者画面に受講可能コースを一覧表示します。

教育受講者メニュー(コース選択)

▶▶ 【アーチ株式会社】 ログイン:アーチ太郎 ▶▶ 教育受講者メニュー(コース選択)

★ 受講可能コース一覧 ★

	コース名	教育年度	回	教育担当	受講開始日	受講終了日	運用状況	利用制限	状況	結果印刷	告知日	お知らせ
1	情報セキュリティ研修基礎編	2015	1	アーチ太郎	2015/5/14	2015/6/17	実施中	利用可	未受講			
2	情報セキュリティ研修基礎編2	2015	1	アーチ太郎	2015/5/14	2015/5/16	運用終了	利用可	未受講			

2 受講可能コース【2】件 Page【1 / 1】表 1 行

▶▶ 【アーチ株式会社】 ログイン:アーチ太郎 ▶▶ 教育受講者メニュー(コース選択)

ログアウト

1

「研修コース設計」コース受講者利用期限で「運用終了日」を選択すると受講終了日を過ぎると研修コースが「運用終了」となり教育受講者はコースを利用できません。

「研修コース設計」コース受講者利用期限で「無し」を選択すると受講終了日を過ぎても教育受講者は研修コースを利用できます。

2

研修コースが「運用終了」の場合コース名より研修コースを選択することはできません。